

(書式 1 - 3)

任意後見監督人選任の審判申立書

任意後見監督人選任の審判申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇家庭裁判所御中

本 籍 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

申立人 〇〇〇〇

昭和〇〇年〇〇月〇〇日生 Asahi Chuo

本 籍 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

本 人 〇〇〇〇

昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

申立の趣旨

本人につき任意後見監督人の選任を求める。

申立の実情

- 1 申立人は、本人と平成〇〇年〇〇月〇〇日に任意後見契約を締結した。
- 2 本人は、不動産・株式・預金等別紙財産目録記載の財産を有している。

- 3 その後、本人の痴呆状態がひどく、日常の買物程度は一人で可能であるが、財産管理は困難であり、申立人がその任にあたりたく、本申立に及んだものである。
- 4 現在、本人は申立人と同居しており、本人の食事等の身の回りの世話は申立人が行っている。
- 5 本人の実弟である下記の者を任意後見監督人として選任されるようお願いいたします。

### 任意後見監督人候補者の表示

本籍	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号	<i>Chuo</i>
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号	
氏名	〇〇〇〇	
	昭和〇〇年〇〇月〇〇日生	
本人との関係	実弟（二男）	
職業	無職	

### 任意後見契約に関する表示

公正証書作成を行った公証人の所属	大阪法務局
証書番号	平成〇〇年 第〇〇〇〇号
証書作成日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
登記番号	第〇〇〇〇-〇〇〇〇号

## 添付書類

戸籍謄本（申立人）	1 通
戸籍謄本（本人）	1 通
戸籍付票（本人）	1 通
診断書	1 通
登記事項証明書（本人）	1 通
登記事項証明書（任意後見監督人候補者）	1 通
財産目録	1 通
住民票（任意後見監督人候補者）	1 通
身分証明書	1 通

*Asahi Ch* 以上

## 解説

任意後見契約に関する法律第4条第1項による任意後見監督人選任の申立である。任意後見契約は、任意後見監督人が選任された時から効力を生じる（任意後見契約に関する法律第2条第1号）。

任意後見契約が登記されている場合において、精神上的障害により本人の事理弁識能力が不十分な状況にある場合に申立人の申立により家庭裁判所が任意後見監督人を選任する。

申立権者は本人、配偶者、4親等以内の親族又は任意後見受任者である（任意後見契約に関する法律第4条第1項本文）。

